見本

令和３年度　富山大学都市デザイン学部　材料デザイン工学科

総合型選抜

グループディスカッション　課題

洋上に浮かぶ構造をもった巨大な人工構造物である洋上都市について考えてみよう。この人工都市が安全で快適な場をそこに住む人たちに提供し続けるために必要な都市機能とは何かを材料デザイン工学の立場で議論し一つの提言にまとめなさい。

なお、以下の手順でグループディスカッションを行いながら論点を先鋭化しつつ、上記課題に対する解を導き出していくこと。

（手順１）洋上都市の規模・構造ならびに設置場所を決める。
（手順２）その都市機能に対する影響因子（自然環境など）を考える。
（手順３）手順２の観点で材料に要求される性能を列挙する。
（手順４）その要求性能を満足する材料は何か。
（手順５）洋上都市実現において材料デザイン工学の果たすべき役割は何か。

以上

実施年月日
2.10.21
富山大学

見本

令和３年度　富山大学都市デザイン学部　材料デザイン工学科
総合型選抜
レポート作成課題および解答用紙

受験番号	

洋上に浮かぶ構造をもった巨大な人工構造物である洋上都市が持続可能な機能を有するために要求される材料の性質について 800 字以内でまとめなさい。

（横書きで解答すること）　　（25 字 x 32 行）

100
200
300
400
500
600
700
800

実施年月日
2.10.21
富山大学

下書用紙

見本

令和３年度　富山大学都市デザイン学部　材料デザイン工学科
総合型選抜　レポート作成下書き用紙

（本紙に記載された内容は採点の対象としないので注意すること）　（25 字 x 32 行）

100
200
300
400
500
600
700
800